

京都年金者しんぶん

2024年4月15日第471号
全日本年金者組合京都府本部
〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13
☎ 075-761-3213 FAX 075-761-3214
mail nenkin-kyoto@iaa.itkeeper.ne.jp
発行責任者 山本和夫

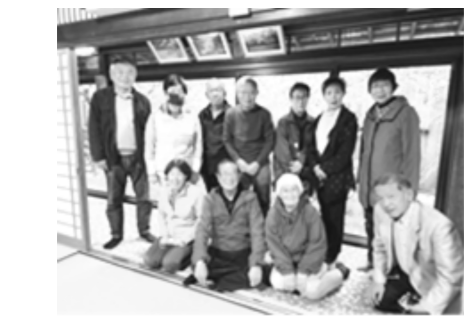


藤井葉子さん記
女性部のお出かけで、4月5日に6名で平野神社へ行きました。平野神社は、紅白の幔幕で仕切られ、中は有料です。



桜よりの人に酔いそつなので、早々にバス停前に見つけておいたマクドへ。めっちゃくちゃ人が多かったです。とりのあえず座ってコーヒータシユースを飲みながら、おしゃべりタイム。こればかりです。

山田啓子さん記
南支部では2023年5月に組合員有志で京都の魅力を知ろうと、京都探訪サークル「京探会」を結成しました。毎月1回実施です。4月3日(水)は、11人の参加で醍醐寺へ行きました。しだけ桜も綺麗に咲き、沢山の観光客でにぎわっていました。あいにくの雨でゆつくり花見が出来ず残念でした。この後、醍醐寺近くの料理屋さんで食事を兼ねて会の総会を開き、これまでの取り組みを振り返り、今後の年間計画を話し合いました。



年金者組合の楽しい企画大特集

平野神社でお花見 左京支部女性部

た。仕方なく幕の外を歩いて本殿まで、こども見事な桜が。桜には一つ一つに名前がついていて、見頃も示されています。お天気が良く気持ちよくて、ただ、幔幕で仕切られた内側を少し恨めしく思いながら。境内には御神木の樟があり、パワーをもらおうと木に手を当てている人もいました。

枝垂桜の醍醐で懇親 南支部



「京都のことを今まであまり知らなかったので参加するのが楽しみ」「歴史を学べて嬉しい」「みんなと一緒に歩くから歩ける」などの声が出され、わいわい言いながら交流も出来て楽しいひと時でした。体力をつけこれからも参加していきたいです。

夕映え

▼岡山県津山市で一人暮らしをしている母が要介護状態になり、特別養護老人ホームに入所した。しばらくして、母に「何か不便なことはないか」と尋ねたら、「ビールが飲みたい」とのこと。そこで、施設に「ビールを飲みたい」と伝えているが無理でしょうか?と伝えた。施設の回答は「ビールですか、難しいです。行事の時には、ノンアルコールビールを飲んでもらうことができます」とのこと。「ノンアルコールビール?」これってジュースみたいなもので、行事の時のみ飲ませてもらうものではない▼特養でアルコールを飲むことが、OKとなっているところも聞く。定期的に、職員がはっぴを着て居酒屋を開店するところがある。ボランティアの協力を得て近所の居酒屋に連れて行ってもらうところもある。特養はくらしの場であり、アルコール禁止は見直して欲しい▼特養が不足しているの、空いていけば入所してしまいがちだが、施設での生活内容がどうなるか吟味したい。施設見学をして、親をあずけたい施設、自分も入りたい施設に改善を求めることが大切かと思う。(N・F)

1932年(昭和7年)10月23日、兵庫県但馬地方で誕生しました。当時日本は中国に侵略し、「支那事変」から太平洋戦争に向けてひた走る状況でした。そんな中で、小学校(国民学校)に入学、卒業まで戦時中でした。私は直接的に戦争体験はありませんが、日本は神の国といわれて軍国教育が徹底され、「欲しがりません勝つまでは」と軍国少年として育てられました。終戦の時は国民学校商科1年の夏でした。教室でのまともな勉強をした記憶はありません。翌年(昭和21年)京都の親戚を頼って上京しました。そして、京都市立第二商学校に入学、二商で吉田義男氏(阪神タイガース元監督)と同じクラスでいた。当時の二商野球部は甲子園に出場するなど大変強いチームでした。高校の商業科目を活かすため、大学では経済学部を志す商業の



スでした。当時の二商野球部は甲子園に出場するなど大変強いチームでした。大学の経済学部に進んで、名古屋で繊維会社に就職

今91歳 機関紙配布や共済でまだまだ頑張ります

生まれは兵庫但馬、軍国少年として育つ

- 戦後の学制改革
①国民学校←小学校(6年) 高等科(廃止)←中学校3年(義務教育)
②中等学校(男子中学生、女子高等女学校)←新制高校(男女共学)
③総合性(職業科・普通科)
④地域制(地域1高校) 大学進学←卒業

輝いて元気に 尾崎 要さん (中京支部91歳)



新春のついででの尾崎さん

年金者組合との出会いは64歳のときでした。本来の進路を開拓するために勉強し、東山高校(3年)府立西舞鶴高校定時制、府立乙訓高校(10年)、府教育委員会(7年)、府立洛北高校(12年)勤務し定年を迎えることができました。府立高校では教職員組合に参加し労働運動も経験することができました。教員免許取得を目指し、頑張りました。名古屋での仕事は繊維会社で出張が多く体調を悪くして、厳しい社会の現実を経験することになりました。 今後の進路を開拓するために勉強し、東山高校(3年)府立西舞鶴高校定時制、府立乙訓高校(10年)、府教育委員会(7年)、府立洛北高校(12年)勤務し定年を迎えることができました。府立高校では教職員組合に参加し労働運動も経験することができました。 今では中京支部で副支部長として頑張っています。機関紙配布や共済の担当として活動していますが、90歳を超えていますので、体のほつが思つようになります。皆さんの協力も得られません。皆さんの協力も得られません。



尾崎さんの保存されている貴重な資料

新聞に掲載された尾崎さんの記事

頑張っています。これからも宜しく願います。(取材・寺田博)

春3月

楽しい取り組み・企画

レポートPARTII

楽しいランチの会 長岡京支部

森淑子さん記

「ランチの会」は、支部の中でもっとも多い参加のサークル24人。仲間増やしも今年で2人迎えています。朝から買い物をして、5人で調理にかかります。

メイン2種、煮物、和え物、汁物で300円です。こだわりは、産直センターの米、食材は可能なものは国産を使用。調理の分担もスムーズで、それぞれ得意のものを担当します。11時過ぎになると参加者が「手伝うわ」



ランチの会の様子

と、盛り付けに参加します。「まあ食べよう」一瞬静かになります。そのあとが大変。おしゃべりが止まりません。「順番に近況報告しよう」ということになりました。健康のこと、旅行のこと、家族のこと、他のサークルの話などが続きます。

残念ながら参加者は女性ばかりですが、3月に見学に参加された方が「雰囲気が良いから入ると、みんなの前で加入書を書かれ、全員で拍手し歓迎しました。このアットホームな雰囲気を保ちながら広げていきたいと思っています。

歩こう会で石切神社へ 綴喜支部

有本敏雄さん記

綴喜支部17のサークルの中に、一番参加者の多い「歩こう会」があります。3月15日の例会は、東大阪市にある「石切神社」に行きました。当日は天気も良く、なんとこれまでの最高の30名の参加者でした。

生駒山麓に鎮座するこの神社は、「いしきりさん」と親しみを込めて尊称されています。ふれあい梅広場の梅花は見ごろを越え、まつり最終日前の為か飲食コーナー・土産物売店も中天満神社境内他に移され、予定していた梅林散策を止めて、農家の庭での出店を覗いたりしてゆっくりとした時間を楽しみました。



石切神社の境内

ています。社号の「石切劔箭」は御祭神が強固な岩をも切り裂き、貫き通すほど偉大な様を呼称していると言われていました。昔から「でんぼ(腫れ物)の神様」として親しまれ、本殿前と神社入り口にある百度石を歩き来ずるお百度参りが全国的に有名です。

山科疎水に花見へ 東山支部

岡田敏晴さん記

3月30日、山科疎水に花見に行きました。参加者は、17名、天気は、快晴でしたが、残念ながら、桜は蕾で菜の花が満開でした。公園で食事をしながら楽しい会話が弾みました。

その中でも、今年の桜は、なぜ遅くなってしまったのは、なぜでしょうか?と元教師の方が参加者に尋ねました。参加者からは、例年よりも、寒い日が続いて遅くなってしまったのでは、などの回答がありました。答えは、今年の冬は、暖冬の日が多かった為、開花する準備が遅れたと説明されました。来年も、暖冬が続く事があれば、花見の時期を遅くしても良いのでは無いでしょうか。



山科疎水の花見の様子

青谷・梅まつりグルメ行 向日支部

千田勉さん記

花は盛りを過ぎてても雰囲気上々梅グルメ、物産甲山盛りの3月9日(土)「青谷・梅まつりウォーキング」JR山城青谷駅に18人が集まりました。今年の梅の開花は例年より早く、



梅まつりウォーキングの様子

参加が初めての方もあって、駅前で「〇〇校区〇〇です」と簡単な自己紹介。ふれあい広場に到着し三々五々に分かれて食事タイム。持参の弁当や会場で調達した「梅うどん」を賞味。食事後、



梅まつりグルメ行の様子

中天満神社に行きました。境内では土産物点もあり思い思い品定めをして記念の買い物をして帰途に着きました。十分な時間があってゆっくりした1日でした。

京都年金者文芸



俳句



短歌

山笑ふ遊山箱持て甘南備へ
振り袖の横でにんまり成人の日
よもぎ餅友の土産や茶一服

以上綴喜年金者しんぶん

春霞近くの屋根も隠しをり
庭のすみ今年も忘れず福寿草
以上宇治・久御山ねんきん

山笑う大工の鉦の音の軽ろき
今年また代家訓の味噌仕込み
春風やわき頬を撫でて過ぐ
師の教え永久に命じて宝とす

以上北桑田支部

紅白の梅苑巡り空のあを
春来たりにぎり鉄の鈴鳴らす
以上舞鶴年金者しんぶん

少額の税の申告難流し
啓蟄や今日の出会いをひらめきに
空白の手帳にひとつ入学式
以上これからだ福知山

掛け軸に見るごと思う母のこと
多喜二忌に反戦平和あらためて
こころざし高く持てよと睨み鯛
以上ねんきん城陽

犬散歩食へたばかりで草をはむ
三月よ女性ばたけミモザ咲け
以上ひがしやま(東山)

揺れる絵馬天満宮の梅ふふむ
薄墨を広げし山並花こぶし
木々の先芽ぶき始めてけけるなり
夜桜や別れた妻とすれ違ふ

鳴崎うめの(丹後)
坪倉明子(丹後)
野原みか(西京)
広田浩三(下京)

波部万智子
白木 礼子
倉田 圭子
中村美沙子
宇治川 太郎

中野 忠樹
野尻 きみ
坂本二三恵
荒田 義枝
実千枝
寿美恵

近藤 壽美
藤井 節子
一井 義光
加藤 明美
河端ひろ子
多田 幸子

倉田 伴子
勝野 修子

鉄釜の湯気はいよいよ吹きあげて
湯立神楽の巫女の鈴ふる
リビングのこたつに孫三人より
子どもらのみになごめる空間
橋姫の恋はかなわず鬼女となり
川面に映るその身かなしや

以上宇治・久御山ねんきん
戸を開き庭に向いて「お早う」の
声かけたり白梅匂う
種という形の命冬を越す大豆に
ピーナッツ・アサガオの粒
「青い空は青いままで」歌い始めてウクライナの
瀕死の子等の眼裏に頭つ
以上舞鶴年金者しんぶん

抱かれたと聞けど存在しない人
戦死と聞けば渦まく惜念
太郎坊誰が開いた岩の山
800石段息をきらして

以上年輪西京
わが母は生きるは楽しとたえず言
亡くなる前夜もわれと歌いぬ
「こうじぶた」流し場までの距離縮む
裏戸を開けるのは誰でしょう
朝日浴び吉田神山真向いて
今日一日も丁寧に生きたし

健康のありがたさ知る病床で
「後ろ髪引かれる」と言う薄いけど
以上年輪西京

財産は歳重ねての好奇心
政倫審知らぬ存せぬすまされぬ
梅ウオーク歩数と口数比例する

須藤ゆう子
渋谷美恵子
須藤ゆう子
大由里千代野
野垣 幸子
山口 妙子
中野 祐子
大橋 歳彦

美夜生
白夜

杉山とよの(亀岡)
木村博義(綴喜)
加藤きみ江(城陽)

趣味の紹介



右京支部 西田 望さん



右京支部 眞田節子さん

西京絵手紙サークル 小島志津子

年金西京は、今年結成20周年です。絵手紙サークルは結成の早い時期に藤井氏を中心に多数の組合員と共に、千代原口にあつた旧生協2階で始めてつづです。約20年、サークル員は変わっても、個性を大切に書いています。毎月一回講師の方と共におしゃべりしながら書いています。年金西京のお誕生日会用カード、(機関紙)年輪西京への投稿を続けています。



年金西京は、今年結成20周年です。絵手紙サークルは結成の早い時期に藤井氏を中心に多数の組合員と共に、千代原口にあつた旧生協2階で始めてつづです。約20年、サークル員は変わっても、個性を大切に書いています。毎月一回講師の方と共におしゃべりしながら書いています。年金西京のお誕生日会用カード、(機関紙)年輪西京への投稿を続けています。